

加古川市事務事業評価シート〈平成25年度実施事業〉

事務事業名	ウェルネス施設に要する一般的経費		
部局名	地域振興部	課(室)名	ウェルネス推進課

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして	会計	01一般会計
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する	款	02総務費
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する	項	01総務管理費
期間	～ 永年	目	27ウェルネス費
事業区分	①一般事務経費事業	細目	035ウェルネス施設管理運営事業
地区別	市内全域		
関連根拠法令等			

【現状と課題】

現状と課題	ウェルネス施設の管理に要する一般的事務経費を必要最小限計上している。
-------	------------------------------------

【事業内容と指標及び事業費の推移】

対象 (だれ・何に対して)	手段 (どういった方法で)	意図 (どのような状態にする)				
市内ウェルネス施設利用者	指定管理者の管理運営や収支状況を把握し適正な指導を行う。	サービスの向上、利用者の拡大を図るとともに、市民の健康で文化的な生活の向上を実現する。				
対象指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度		
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、対象指標設定対象外						
活動指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、活動指標設定対象外						
事業費	千円		56	115		
成果指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、成果指標設定対象外						

【個別評価】(妥当性・有効性・効率性の視点から評価)

妥当性	1 事業の実施主体として市の関与は妥当ですか。	評価	政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、個別評価対象外
	2 事業の上位目標である施策に貢献していますか。	評価	
	3 事業を廃止・休止した場合、影響はありますか。	評価	
	4 事業の目的(対象・意図)を変える必要はありますか。	評価	
	5 事業に対するニーズを把握していますか。	評価	
有効性	6 事業の成果(成果指標値)を向上させる余地はありますか。	評価	
	7 類似事業との統廃合ができますか。	評価	
	8 市民との協働を取り入れていますか。	評価	
効率性	9 事業の成果(成果指標値)を下げずにコスト削減の余地はありますか。	評価	
	10 受益者負担の割合は妥当ですか。	評価	

【総合評価】(上記をもとに所管部局が総合的に判断した評価)

<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了 施設の管理に要する経費として必要最小限であり、このまま維持すべきである。
--

※事業費と財源内訳

決算額	115	内訳	国費	県費	市債	他	17	一般	98
-----	-----	----	----	----	----	---	----	----	----

加古川市事務事業評価シート〈平成25年度実施事業〉

事務事業名	スポーツ施設予約システム管理運営事業		
部局名	地域振興部	課(室)名	ウェルネス推進課

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして	会計	01一般会計
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する	款	02総務費
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する	項	01総務管理費
期間	昭和62年度～永年	目	27ウェルネス費
事業区分	①一般事務経費事業	細目	035ウェルネス施設管理運営事業
地区別	市内全域		
関連根拠法令等			

【現状と課題】

現状と課題	本システムは利用者に広く定着しており、また、施設の利用予約には欠かせないものとなっている。
-------	---

【事業内容と指標及び事業費の推移】

対象(だれ・何に対して)	手段(どういった方法で)	意図(どのような状態にする)				
スポーツ施設等利用者	市内のスポーツ施設等を利用者がインターネットを通じて予約することができるシステムの保守点検を実施する。	市内のスポーツ施設等の予約を手軽に行うことができるようにし、利用者のスポーツ・レクリエーションの普及を図るとともに、市民の健康で文化的な生活の向上を実現する。				
対象指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度		
政策的でない一般の事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、対象指標設定対象外						
活動指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般の事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、活動指標設定対象外						
事業費	千円		3,802	3,801		
成果指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般の事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、成果指標設定対象外						

【個別評価】(妥当性・有効性・効率性の視点から評価)

妥当性	1 事業の実施主体として市の関与は妥当ですか。	評価	政策的でない一般の事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、個別評価対象外
	2 事業の上位目標である施策に貢献していますか。	評価	
	3 事業を廃止・休止した場合、影響はありますか。	評価	
	4 事業の目的(対象・意図)を変える必要はありますか。	評価	
	5 事業に対するニーズを把握していますか。	評価	
有効性	6 事業の成果(成果指標値)を向上させる余地はありますか。	評価	
	7 類似事業との統廃合ができますか。	評価	
	8 市民との協働を取り入れていますか。	評価	
効率性	9 事業の成果(成果指標値)を下げずにコスト削減の余地はありますか。	評価	
	10 受益者負担の割合は妥当ですか。	評価	

【総合評価】(上記をもとに所管部局が総合的に判断した評価)

<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
施設の利用者は多く、システムに対する利用者の満足度も高いため、引き続きシステムの運営を継続する必要がある。

※事業費と財源内訳

決算額	3,801	内訳	国費	県費	市債	他	一般	3,801
-----	-------	----	----	----	----	---	----	-------

加古川市事務事業評価シート〈平成25年度実施事業〉

事務事業名	日岡山体育館管理運営事業		
部局名	地域振興部	課(室)名	ウェルネス推進課

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして	会計	01一般会計
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する	款	02総務費
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する	項	01総務管理費
期間	昭和53年度～永年	目	27ウェルネス費
事業区分	②施設維持補修事業	細目	035ウェルネス施設管理運営事業
地区別	市内全域		
関連根拠法令等	加古川市立日岡山体育館の設置及び管理に関する条例		

【現状と課題】

現状と課題	指定管理者制度に移行し、現在、民間事業者による管理運営が行われている。今後、市民ニーズの多様化に対応するため、指定管理者のモニタリングを効果的に行う必要がある。
-------	--

【事業内容と指標及び事業費の推移】

対象(だれ・何に対して)	手段(どういった方法で)	意図(どのような状態にする)				
市民及び利用者	施設の整備と適正な管理運営を行う。	スポーツの振興により体力づくりの推進を図るとともに、市民の健康で文化的な生活の向上を実現する。				
対象指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度		
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、対象指標設定対象外						
活動指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、活動指標設定対象外						
事業費	千円		60,029	61,049		
成果指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、成果指標設定対象外						

【個別評価】(妥当性・有効性・効率性の視点から評価)

妥当性	1 事業の実施主体として市の関与は妥当ですか。	評価	政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、個別評価対象外
	2 事業の上位目標である施策に貢献していますか。	評価	
	3 事業を廃止・休止した場合、影響はありますか。	評価	
	4 事業の目的(対象・意図)を変える必要はありますか。	評価	
	5 事業に対するニーズを把握していますか。	評価	
有効性	6 事業の成果(成果指標値)を向上させる余地はありますか。	評価	
	7 類似事業との統廃合ができませんか。	評価	
	8 市民との協働を取り入れていますか。	評価	
効率性	9 事業の成果(成果指標値)を下げずにコスト削減の余地はありますか。	評価	
	10 受益者負担の割合は妥当ですか。	評価	

【総合評価】(上記をもとに所管部局が総合的に判断した評価)

<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
施設の利用者は多く、利用者の満足度も高いため、引き続き施設の運営を継続する必要がある。

※事業費と財源内訳

決算額	61,049	内訳	国費	県費	市債	他	1,169	一般	59,880
-----	--------	----	----	----	----	---	-------	----	--------

加古川市事務事業評価シート〈平成25年度実施事業〉

事務事業名	志方体育館管理運営事業		
部局名	地域振興部	課(室)名	ウェルネス推進課

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして	会計	01一般会計
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する	款	02総務費
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する	項	01総務管理費
期間	昭和60年度～永年	目	27ウェルネス費
事業区分	②施設維持補修事業	細目	035ウェルネス施設管理運営事業
地区別	市内全域		
関連根拠法令等	加古川市立志方体育館の設置及び管理に関する条例		

【現状と課題】

現状と課題	指定管理者制度に基づく管理運営が行われており、周辺地域の住民を中心に多くの利用がある。今後、市民ニーズの多様化に対応するため、指定管理者のモニタリングを効果的に行う必要がある。
-------	--

【事業内容と指標及び事業費の推移】

対象(だれ・何に対して)	手段(どういった方法で)	意図(どのような状態にする)				
市民及び利用者	施設の整備と適正な管理運営を行う。	スポーツの振興により体力づくりの推進を図るとともに、市民の健康で文化的な生活の向上を実現する。				
対象指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度		
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、対象指標設定対象外						
活動指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、活動指標設定対象外						
事業費	千円		5,883	5,747		
成果指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、成果指標設定対象外						

【個別評価】(妥当性・有効性・効率性の視点から評価)

妥当性	1 事業の実施主体として市の関与は妥当ですか。	評価	政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、個別評価対象外
	2 事業の上位目標である施策に貢献していますか。	評価	
	3 事業を廃止・休止した場合、影響はありますか。	評価	
	4 事業の目的(対象・意図)を変える必要はありますか。	評価	
	5 事業に対するニーズを把握していますか。	評価	
有効性	6 事業の成果(成果指標値)を向上させる余地はありますか。	評価	
	7 類似事業との統廃合ができませんか。	評価	
	8 市民との協働を取り入れていますか。	評価	
効率性	9 事業の成果(成果指標値)を下げずにコスト削減の余地はありますか。	評価	
	10 受益者負担の割合は妥当ですか。	評価	

【総合評価】(上記をもとに所管部局が総合的に判断した評価)

<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
施設の利用者は多く、利用者の満足度も高いため、引き続き施設の運営を継続する必要がある。

※事業費と財源内訳

決算額	5,747	内訳	国費	県費	市債	他	170	一般	5,577
-----	-------	----	----	----	----	---	-----	----	-------

加古川市事務事業評価シート〈平成25年度実施事業〉

事務事業名	志方東公園テニスコート管理運営事業		
部局名	地域振興部	課(室)名	ウェルネス推進課

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして	会計	01一般会計
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する	款	02総務費
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する	項	01総務管理費
期間	昭和60年度～永年	目	27ウェルネス費
事業区分	②施設維持補修事業	細目	035ウェルネス施設管理運営事業
地区別	市内全域		
関連根拠法令等	加古川市都市公園条例		

【現状と課題】

現状と課題	指定管理者制度に基づく管理運営が行われているが、今後、市民ニーズの多様化に対応するため、指定管理者のモニタリングを効果的に行う必要がある。
-------	---

【事業内容と指標及び事業費の推移】

対象(だれ・何に対して)	手段(どういった方法で)	意図(どのような状態にする)				
市民及び利用者	施設の整備と適正な管理運営を行う。	スポーツの振興により体力づくりの推進を図るとともに、市民の健康で文化的な生活の向上を実現する。				
対象指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度		
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、対象指標設定対象外						
活動指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、活動指標設定対象外						
事業費	千円		3,161	3,115		
成果指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、成果指標設定対象外						

【個別評価】(妥当性・有効性・効率性の視点から評価)

妥当性	1 事業の実施主体として市の関与は妥当ですか。	評価	政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、個別評価対象外
	2 事業の上位目標である施策に貢献していますか。	評価	
	3 事業を廃止・休止した場合、影響はありますか。	評価	
	4 事業の目的(対象・意図)を変える必要はありますか。	評価	
	5 事業に対するニーズを把握していますか。	評価	
有効性	6 事業の成果(成果指標値)を向上させる余地はありますか。	評価	
	7 類似事業との統廃合ができますか。	評価	
	8 市民との協働を取り入れていますか。	評価	
効率性	9 事業の成果(成果指標値)を下げずにコスト削減の余地はありますか。	評価	
	10 受益者負担の割合は妥当ですか。	評価	

【総合評価】(上記をもとに所管部局が総合的に判断した評価)

<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了	利用者の満足度も高く引き続き施設の運営を継続する必要がある。
--	--------------------------------

※事業費と財源内訳

決算額	3,115	内訳	国費	県費	市債	他	93一般	3,022
-----	-------	----	----	----	----	---	------	-------

加古川市事務事業評価シート〈平成25年度実施事業〉

事務事業名	ウェルネスパーク管理運営事業		
部局名	地域振興部	課(室)名	ウェルネス推進課

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして	会計	01一般会計
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する	款	02総務費
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する	項	01総務管理費
期間	平成9年度～永年	目	27ウェルネス費
事業区分	②施設維持補修事業	細目	035ウェルネス施設管理運営事業
地区別	市内全域		
関連根拠法令等	加古川ウェルネスパークの設置及び管理に関する条例		

【現状と課題】

現状と課題	指定管理者制度へ移行し、現在、民間事業者による管理運営が行われている。今後、市民ニーズの多様化に対応するため、指定管理者のモニタリングを効果的に行う必要がある。
-------	--

【事業内容と指標及び事業費の推移】

対象(だれ・何に対して)	手段(どういった方法で)	意図(どのような状態にする)				
市民及び勤労者	健康増進施設、音楽ホール及び図書館などの施設の利用を通じて積極的な健康づくりを支援する。	総合的な生活環境の創造、向上を図り、もって健康で文化的な市民生活を実現する。				
対象指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度		
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、対象指標設定対象外						
活動指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、活動指標設定対象外						
事業費	千円	307,218	306,248	305,278		
成果指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、成果指標設定対象外						

【個別評価】(妥当性・有効性・効率性の視点から評価)

妥当性	1 事業の実施主体として市の関与は妥当ですか。	評価	政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、個別評価対象外
	2 事業の上位目標である施策に貢献していますか。	評価	
	3 事業を廃止・休止した場合、影響はありますか。	評価	
	4 事業の目的(対象・意図)を変える必要はありますか。	評価	
	5 事業に対するニーズを把握していますか。	評価	
有効性	6 事業の成果(成果指標値)を向上させる余地はありますか。	評価	
	7 類似事業との統廃合ができませんか。	評価	
	8 市民との協働を取り入れていますか。	評価	
効率性	9 事業の成果(成果指標値)を下げずにコスト削減の余地はありますか。	評価	
	10 受益者負担の割合は妥当ですか。	評価	

【総合評価】(上記をもとに所管部局が総合的に判断した評価)

<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
施設の利用者は多く、利用者の満足度も高いため、引き続き施設の運営を継続する必要がある。

※事業費と財源内訳

決算額	305,278	内訳	国費	県費	市債	他	2,775	一般	302,503
-----	---------	----	----	----	----	---	-------	----	---------

加古川市事務事業評価シート〈平成25年度実施事業〉

事務事業名	ウェルネス施設維持補修事業		
部局名	地域振興部	課(室)名	ウェルネス推進課

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして	会計	01一般会計
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する	款	02総務費
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する	項	01総務管理費
期間	～ 永年	目	27ウェルネス費
事業区分	②施設維持補修事業	細目	040ウェルネス施設維持補修事業
地区別	市内全域		
関連根拠法令等			

【現状と課題】

現状と課題	ウェルネス施設全体の老朽化が進んでおり、維持補修の頻度が高まっている。
-------	-------------------------------------

【事業内容と指標及び事業費の推移】

対象 (だれ・何に対して)	手段 (どういった方法で)	意図 (どのような状態にする)				
市民及び利用者	施設の維持補修を行う。	安心・安全に施設を維持することにより、スポーツ・レクリエーション活動への参加意欲の向上を図るとともに、市民の健康で文化的な生活の向上を実現する。				
対象指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度		
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、対象指標設定対象外						
活動指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、活動指標設定対象外						
事業費	千円		12,872	21,414		
成果指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、成果指標設定対象外						

【個別評価】(妥当性・有効性・効率性の視点から評価)

妥当性	1 事業の実施主体として市の関与は妥当ですか。	評価	政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、個別評価対象外
	2 事業の上位目標である施策に貢献していますか。	評価	
	3 事業を廃止・休止した場合、影響はありますか。	評価	
	4 事業の目的(対象・意図)を変える必要はありますか。	評価	
	5 事業に対するニーズを把握していますか。	評価	
有効性	6 事業の成果(成果指標値)を向上させる余地はありますか。	評価	
	7 類似事業との統廃合ができませんか。	評価	
	8 市民との協働を取り入れていますか。	評価	
効率性	9 事業の成果(成果指標値)を下げずにコスト削減の余地はありますか。	評価	
	10 受益者負担の割合は妥当ですか。	評価	

【総合評価】(上記をもとに所管部局が総合的に判断した評価)

<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
施設の安全安心を維持する観点からも、引き続き事業を継続する必要がある。

※事業費と財源内訳

決算額	21,414	内訳	国費	県費	市債	他	17,250	一般	4,164
-----	--------	----	----	----	----	---	--------	----	-------

加古川市事務事業評価シート〈平成25年度実施事業〉

事務事業名	日岡山市民プール管理運営事業		
部局名	地域振興部	課(室)名	ウェルネス推進課

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして	会計	01一般会計
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する	款	02総務費
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する	項	01総務管理費
期間	昭和52年度～永年	目	27ウェルネス費
事業区分	②施設維持補修事業	細目	035ウェルネス施設管理運営事業
地区別	市内全域		
関連根拠法令等	加古川市民プールの設置及び管理に関する条例		

【現状と課題】

現状と課題	指定管理者制度への移行に伴い、現在は民間事業者による管理運営が行われている。施設の利用は順調に推移しているが、老朽化が著しく、大規模改修が必要な状況である。また、他市で起こった事故等により、住民の安全安心に対する関心が高まっている中、万全な管理運営が求められている。
-------	---

【事業内容と指標及び事業費の推移】

対象(だれ・何に対して)	手段(どういった方法で)	意図(どのような状態にする)	
市民及び利用者	施設の整備と適正な管理運営を行う。	市民の健康づくりとレクリエーションの振興を図るとともに、市民の健康で文化的な生活の向上を実現する。	
対象指標		単位	平成23年度 平成24年度 平成25年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、対象指標設定対象外			
活動指標		単位	平成23年度 平成24年度 平成25年度 目標値 目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、活動指標設定対象外			
事業費		千円	3,314 3,938
成果指標		単位	平成23年度 平成24年度 平成25年度 目標値 目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、成果指標設定対象外			

【個別評価】(妥当性・有効性・効率性の視点から評価)

妥当性	1 事業の実施主体として市の関与は妥当ですか。	評価	政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、個別評価対象外
	2 事業の上位目標である施策に貢献していますか。	評価	
	3 事業を廃止・休止した場合、影響はありますか。	評価	
	4 事業の目的(対象・意図)を変える必要はありますか。	評価	
	5 事業に対するニーズを把握していますか。	評価	
有効性	6 事業の成果(成果指標値)を向上させる余地はありますか。	評価	
	7 類似事業との統廃合ができますか。	評価	
	8 市民との協働を取り入れていますか。	評価	
効率性	9 事業の成果(成果指標値)を下げずにコスト削減の余地はありますか。	評価	
	10 受益者負担の割合は妥当ですか。	評価	

【総合評価】(上記をもとに所管部局が総合的に判断した評価)

<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了 施設の利用者は多く、利用者の満足度も高いため、引き続き施設の運営を継続する必要がある。
---

※事業費と財源内訳

決算額	3,938	内訳	国費	県費	市債	他	294	一般	3,644
-----	-------	----	----	----	----	---	-----	----	-------



加古川市事務事業評価シート〈平成25年度実施事業〉

事務事業名	平荘湖アクア交流館管理運営事業		
部局名	地域振興部	課(室)名	ウェルネス推進課

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして	会計	01一般会計
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する	款	02総務費
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する	項	01総務管理費
期間	平成21年度～永年	目	27ウェルネス費
事業区分	②施設維持補修事業	細目	035ウェルネス施設管理運営事業
地区別	市内全域		
関連根拠法令等	加古川市立屋内温水プールの設置及び管理に関する条例		

【現状と課題】

現状と課題	指定管理者制度への移行に伴い、現在は民間事業者による管理運営が行われている。施設の利用は、自主事業のスイミングスクールを中心に多くの住民が利用している。今後、市民ニーズの多様化に対応するため、指定管理者のモニタリングを効果的に行う必要がある。
-------	---

【事業内容と指標及び事業費の推移】

対象(だれ・何に対して)	手段(どういった方法で)	意図(どのような状態にする)				
市民及び利用者	施設の整備と適正な管理運営を行う。	スポーツの振興により体力づくりの推進を図るとともに、市民の健康で文化的な生活の向上を実現する。				
対象指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度		
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、対象指標設定対象外						
活動指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、活動指標設定対象外						
事業費	千円		57,468	58,186		
成果指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、成果指標設定対象外						

【個別評価】(妥当性・有効性・効率性の視点から評価)

妥当性	1 事業の実施主体として市の関与は妥当ですか。	評価	政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、個別評価対象外
	2 事業の上位目標である施策に貢献していますか。	評価	
	3 事業を廃止・休止した場合、影響はありますか。	評価	
	4 事業の目的(対象・意図)を変える必要はありますか。	評価	
	5 事業に対するニーズを把握していますか。	評価	
有効性	6 事業の成果(成果指標値)を向上させる余地はありますか。	評価	
	7 類似事業との統廃合ができませんか。	評価	
	8 市民との協働を取り入れていますか。	評価	
効率性	9 事業の成果(成果指標値)を下げずにコスト削減の余地はありますか。	評価	
	10 受益者負担の割合は妥当ですか。	評価	

【総合評価】(上記をもとに所管部局が総合的に判断した評価)

<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
施設の利用者は多く、利用者の満足度も高いため、引き続き施設の運営を継続する必要がある。

※事業費と財源内訳

決算額	58,186	内訳	国費	県費	市債	他	23,505	一般	34,681
-----	--------	----	----	----	----	---	--------	----	--------

加古川市事務事業評価シート〈平成25年度実施事業〉

事務事業名	武道館管理運営事業		
部局名	地域振興部	課(室)名	ウェルネス推進課

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして	会計	01一般会計
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する	款	02総務費
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する	項	01総務管理費
期間	平成3年度～永年	目	27ウェルネス費
事業区分	②施設維持補修事業	細目	035ウェルネス施設管理運営事業
地区別	市内全域		
関連根拠法令等	加古川市立武道館の設置及び管理に関する条例		

【現状と課題】

現状と課題	指定管理者制度へ移行し、現在、民間事業者による管理運営が行われている。今後、市民ニーズの多様化に対応するため、指定管理者のモニタリングを効果的に行う必要がある。
-------	--

【事業内容と指標及び事業費の推移】

対象(だれ・何に対して)	手段(どういった方法で)	意図(どのような状態にする)				
市民	施設の整備と適正な管理運営を行う。武道館の利用を通じて、武道の振興を支援する。	武道の振興を支援するとともに、心身の健全な発達と体力の増進を実現する。				
対象指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度		
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、対象指標設定対象外						
活動指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、活動指標設定対象外						
事業費	千円		8,614	8,697		
成果指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、成果指標設定対象外						

【個別評価】(妥当性・有効性・効率性の視点から評価)

妥当性	1 事業の実施主体として市の関与は妥当ですか。	評価	政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、個別評価対象外
	2 事業の上位目標である施策に貢献していますか。	評価	
	3 事業を廃止・休止した場合、影響はありますか。	評価	
	4 事業の目的(対象・意図)を変える必要はありますか。	評価	
	5 事業に対するニーズを把握していますか。	評価	
有効性	6 事業の成果(成果指標値)を向上させる余地はありますか。	評価	
	7 類似事業との統廃合ができませんか。	評価	
	8 市民との協働を取り入れていますか。	評価	
効率性	9 事業の成果(成果指標値)を下げずにコスト削減の余地はありますか。	評価	
	10 受益者負担の割合は妥当ですか。	評価	

【総合評価】(上記をもとに所管部局が総合的に判断した評価)

<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
施設の利用者は多く、利用者の満足度も高いため、引き続き施設の運営を継続する必要がある。

※事業費と財源内訳

決算額	8,697	内訳	国費	県費	市債	他	434	一般	8,263
-----	-------	----	----	----	----	---	-----	----	-------

加古川市事務事業評価シート〈平成25年度実施事業〉

事務事業名	日岡山公園グラウンド管理運営事業		
部局名	地域振興部	課(室)名	ウェルネス推進課

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして	会計	01一般会計
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する	款	02総務費
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する	項	01総務管理費
期間	平成18年度～永年	目	27ウェルネス費
事業区分	②施設維持補修事業	細目	035ウェルネス施設管理運営事業
地区別	市内全域		
関連根拠法令等	加古川市都市公園条例		

【現状と課題】

現状と課題	指定管理者制度に移行し、現在、民間事業者による管理運営が行われている。施設の利用は、主に各種目団体を中心に非常に高い利用率で稼働している。また、Jリーグ入りを目指すバンディオンセ加古川のホームグラウンドとして利用している。
-------	---

【事業内容と指標及び事業費の推移】

対象(だれ・何に対して)	手段(どういった方法で)	意図(どのような状態にする)				
市民及び利用者	施設の整備と適正な管理運営を行う。	スポーツの振興により体力づくりの推進を図るとともに、市民の健康で文化的な生活の向上を実現する。				
対象指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度		
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、対象指標設定対象外						
活動指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、活動指標設定対象外						
事業費	千円		1,984	2,168		
成果指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、成果指標設定対象外						

【個別評価】(妥当性・有効性・効率性の視点から評価)

妥当性	1 事業の実施主体として市の関与は妥当ですか。	評価	政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、個別評価対象外
	2 事業の上位目標である施策に貢献していますか。	評価	
	3 事業を廃止・休止した場合、影響はありますか。	評価	
	4 事業の目的(対象・意図)を変える必要はありますか。	評価	
	5 事業に対するニーズを把握していますか。	評価	
有効性	6 事業の成果(成果指標値)を向上させる余地はありますか。	評価	
	7 類似事業との統廃合ができませんか。	評価	
	8 市民との協働を取り入れていますか。	評価	
効率性	9 事業の成果(成果指標値)を下げずにコスト削減の余地はありますか。	評価	
	10 受益者負担の割合は妥当ですか。	評価	

【総合評価】(上記をもとに所管部局が総合的に判断した評価)

<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
施設の利用者は多く、利用者の満足度も高いため、引き続き施設の運営を継続する必要がある。

※事業費と財源内訳

決算額	2,168	内訳	国費	県費	市債	他	13一般	2,155
-----	-------	----	----	----	----	---	------	-------

加古川市事務事業評価シート〈平成25年度実施事業〉

事務事業名	漕艇センター管理運営事業		
部局名	地域振興部	課(室)名	ウェルネス推進課

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして	会計	01一般会計
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する	款	02総務費
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する	項	01総務管理費
期間	平成7年度～永年	目	27ウェルネス費
事業区分	②施設維持補修事業	細目	035ウェルネス施設管理運営事業
地区別	市内全域		
関連根拠法令等			

【現状と課題】

現状と課題	現在は、指定管理者制度に基づく管理運営が行われており、加古川ボート協会との連携のもと、多くの大会が開催されている。また、市内の学校利用も盛んに行われており、市内外問わず多くの利用実績をあげている。
-------	--

【事業内容と指標及び事業費の推移】

対象(だれ・何に対して)	手段(どういった方法で)	意図(どのような状態にする)				
市民及び利用者	施設の整備と適正な管理運営を行う。	漕艇活動の振興により体力づくりの推進を図るとともに、市民の健康で文化的な生活の向上を実現する。				
対象指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度		
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、対象指標設定対象外						
活動指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、活動指標設定対象外						
事業費	千円		26,631	27,156		
成果指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、成果指標設定対象外						

【個別評価】(妥当性・有効性・効率性の視点から評価)

妥当性	1 事業の実施主体として市の関与は妥当ですか。	評価	政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、個別評価対象外
	2 事業の上位目標である施策に貢献していますか。	評価	
	3 事業を廃止・休止した場合、影響はありますか。	評価	
	4 事業の目的(対象・意図)を変える必要はありますか。	評価	
	5 事業に対するニーズを把握していますか。	評価	
有効性	6 事業の成果(成果指標値)を向上させる余地はありますか。	評価	
	7 類似事業との統廃合ができませんか。	評価	
	8 市民との協働を取り入れていますか。	評価	
効率性	9 事業の成果(成果指標値)を下げずにコスト削減の余地はありますか。	評価	
	10 受益者負担の割合は妥当ですか。	評価	

【総合評価】(上記をもとに所管部局が総合的に判断した評価)

<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了 施設の利用者は多く、利用者の満足度も高いため、引き続き施設の運営を継続する必要がある。
---

※事業費と財源内訳

決算額	27,156	内訳	国費	県費	市債	他	387	一般	26,769
-----	--------	----	----	----	----	---	-----	----	--------

加古川市事務事業評価シート〈平成25年度実施事業〉

事務事業名	日岡山公園野球場管理運営事業		
部局名	地域振興部	課(室)名	ウェルネス推進課

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして	会計	01一般会計
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する	款	02総務費
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する	項	01総務管理費
期間	昭和58年度～永年	目	27ウェルネス費
事業区分	②施設維持補修事業	細目	035ウェルネス施設管理運営事業
地区別	市内全域		
関連根拠法令等	加古川市都市公園条例		

【現状と課題】

現状と課題	指定管理者制度に移行し、現在、民間事業者による管理運営が行われている。施設の利用については、種目協会を中心に高い利用率を維持できている。また、平成24年9月の野口野球場の閉鎖に伴い、硬式野球での利用の要望が高まっている。
-------	--

【事業内容と指標及び事業費の推移】

対象(だれ・何に対して)	手段(どういった方法で)	意図(どのような状態にする)				
市民及び利用者	施設の整備と適正な管理運営を行う。	スポーツの振興により体力づくりの推進を図るとともに、市民の健康で文化的な生活の向上を実現する。				
対象指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度		
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、対象指標設定対象外						
活動指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、活動指標設定対象外						
事業費	千円		16,183	16,465		
成果指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、成果指標設定対象外						

【個別評価】(妥当性・有効性・効率性の視点から評価)

妥当性	1 事業の実施主体として市の関与は妥当ですか。	評価	政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、個別評価対象外
	2 事業の上位目標である施策に貢献していますか。	評価	
	3 事業を廃止・休止した場合、影響はありますか。	評価	
	4 事業の目的(対象・意図)を変える必要はありますか。	評価	
	5 事業に対するニーズを把握していますか。	評価	
有効性	6 事業の成果(成果指標値)を向上させる余地はありますか。	評価	
	7 類似事業との統廃合ができませんか。	評価	
	8 市民との協働を取り入れていますか。	評価	
効率性	9 事業の成果(成果指標値)を下げずにコスト削減の余地はありますか。	評価	
	10 受益者負担の割合は妥当ですか。	評価	

【総合評価】(上記をもとに所管部局が総合的に判断した評価)

<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
施設の利用者は多く、利用者の満足度も高いため、引き続き施設の運営を継続する必要がある。

※事業費と財源内訳

決算額	16,465	内訳	国費	県費	市債	他	407	一般	16,058
-----	--------	----	----	----	----	---	-----	----	--------

加古川市事務事業評価シート〈平成25年度実施事業〉

事務事業名	ウェルネススポーツ推進事業		
部局名	地域振興部	課(室)名	ウェルネス推進課

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして	会計	01一般会計
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する	款	02総務費
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する	項	01総務管理費
期間	平成18年度～永年	目	27ウェルネス費
事業区分	⑤市施策事業(経常)	細目	030ウェルネススポーツ推進事業
地区別	市内全域		
関連根拠法令等	スポーツ基本法、加古川市スポーツ振興基本計画		

【現状と課題】

現状と課題	市民マラソンプームが到来するなど、スポーツ活動の参加機会を求める市民ニーズは高まりを見せている。
-------	--

【事業内容と指標及び事業費の推移】

対象(だれ・何に対して)	手段(どういった方法で)	意図(どのような状態にする)				
市民	総合体育館を拠点としたトップアスリートによるスポーツ観戦イベント及びスポーツ教室の開催	スポーツイベント開催により、市民のスポーツ・レクリエーション活動への参加機会の拡大を図る。				
対象指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度		
加古川市人口(10/1付推計人口)	人		268,390	268,053		
活動指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
スポーツイベント開催数	回		2	1		
スポーツ教室開催数	回		3	3		
活動指標分析結果	事業開始以降、開催数を徐々に増やしており、トップアスリートによるスポーツイベントの開催都市として徐々に定着しつつある。					
事業費	千円		3,365	3,293		
成果指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
スポーツイベント来場者数	人		5,056	3,500	7,000	平成30年度
				2,818		
スポーツ教室参加者数	人		279	400	500	平成30年度
				246		
成果指標分析結果	年度によって多少の増減はあるものの、事業開始時より増加している。					

【個別評価】(妥当性・有効性・効率性の視点から評価)

妥当性	1 事業の実施主体として市の関与は妥当ですか。	評価	妥当性は高い
	2 事業の上位目標である施策に貢献していますか。	評価	貢献度が大きい
	3 事業を廃止・休止した場合、影響はありますか。	評価	影響は大
	4 事業の目的(対象・意図)を変える必要はありますか。	評価	変える必要はない
	5 事業に対するニーズを把握していますか。	評価	把握している
有効性	6 事業の成果(成果指標値)を向上させる余地はありますか。	評価	向上余地が考えられる(中小程度)
	7 類似事業との統廃合ができますか。	評価	統廃合はできない/類似事業はない
	8 市民との協働を取り入れていますか。	評価	取り入れている
効率性	9 事業の成果(成果指標値)を下げずにコスト削減の余地はありますか。	評価	コスト削減余地がない
	10 受益者負担の割合は妥当ですか。	評価	適正な受益者負担である・受益者負担になじまない

【総合評価】(上記をもとに所管部局が総合的に判断した評価)

<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了 トップアスリートによるスポーツイベントの開催によって、競技スポーツの底辺拡大と振興を図り、市民のスポーツ・レクリエーション活動の参加機会を提供することのできる本事業は、施策の実現に不可欠である。
---

※事業費と財源内訳

決算額	3,293	内訳	国費	県費	市債	他	500	一般	2,793
-----	-------	----	----	----	----	---	-----	----	-------

加古川市事務事業評価シート〈平成25年度実施事業〉

事務事業名	交流レガッタ事業		
部局名	地域振興部	課(室)名	ウェルネス推進課

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして	会計	01一般会計
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する	款	02総務費
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する	項	01総務管理費
期間	平成9年度～永年	目	27ウェルネス費
事業区分	⑤市施策事業(経常)	細目	055交流レガッタ事業
地区別	その他		
関連根拠法令等	スポーツ基本法、加古川市スポーツ振興基本計画		

【現状と課題】

現状と課題	直近3年の市民レガッタは160チーム前後で推移。
-------	--------------------------

【事業内容と指標及び事業費の推移】

対象(だれ・何に対して)	手段(どういった方法で)	意図(どのような状態にする)				
市民	全国ボート場所在市町村協議会へ加盟し、全国市町村交流レガッタ大会に参加する。	全国の優秀なクルーが集う全国市町村交流レガッタ大会への参加機会をすることにより、市長杯ボート競技大会や市民レガッタなどのボート競技大会への市民の参加を促す。				
対象指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
加古川市人口(10/1付推計人口)	人		268,390	268,053		
活動指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
全国ボート場所在市町村協議会収支予算	円		5,870,000	6,323,000		
全国市町村交流レガッタ大会収支予算	円		8,330,000	8,377,000		
全国市町村交流レガッタ参加チーム数	組		111	123		
活動指標分析結果	交流レガッタは協議会加盟市町村の持ち回りで開催しており、開催市町村の企画内容によって予算が大きく異なるため、計画値・目標値の設定は馴染まない。また参加チームは、加盟市町村から一定数が派遣されるため、大幅な増減はない。					
事業費	千円	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
			367	490		
成果指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
全国市長杯ボート競技大会参加チーム数	組		42	34	50	平成27年度
上段:計画値/下段:実績値						
漕艇センター利用者数	人		18,945	18,024	20,000	平成27年度
上段:計画値/下段:実績値						
上段:計画値/下段:実績値						
成果指標分析結果	参加者・利用者数は多少増減があるものの、一定の水準を維持しており妥当なものとする。					

【個別評価】(妥当性・有効性・効率性の視点から評価)

妥当性	1 事業の実施主体として市の関与は妥当ですか。	評価	妥当性は高い
	2 事業の上位目標である施策に貢献していますか。	評価	貢献度が中程度/義務的事業
	3 事業を廃止・休止した場合、影響はありますか。	評価	影響は大
	4 事業の目的(対象・意図)を変える必要はありますか。	評価	変える必要はない
	5 事業に対するニーズを把握していますか。	評価	把握している
有効性	6 事業の成果(成果指標値)を向上させる余地はありますか。	評価	向上余地が考えられる(中小程度)
	7 類似事業との統廃合ができませんか。	評価	統廃合はできない/類似事業はない
	8 市民との協働を取り入れていますか。	評価	取り入れている
効率性	9 事業の成果(成果指標値)を下げずにコスト削減の余地はありますか。	評価	コスト削減余地がない
	10 受益者負担の割合は妥当ですか。	評価	適正な受益者負担である・受益者負担になじまない

【総合評価】(上記をもとに所管部局が総合的に判断した評価)

<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
ボート競技は、本市を代表する競技スポーツのひとつであり、当該事業はボート競技の普及にとって大きな意義を持つものである。

※事業費と財源内訳

決算額	490	内訳	国費	県費	市債	他	一般	490
-----	-----	----	----	----	----	---	----	-----

加古川市事務事業評価シート〈平成25年度実施事業〉

事務事業名	郡市区対抗駅伝競走大会補助事業		
部局名	地域振興部	課(室)名	ウェルネス推進課

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして	会計	01一般会計
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する	款	02総務費
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する	項	01総務管理費
期間	平成19年度～永年	目	27ウェルネス費
事業区分	⑥市施策事業(臨時)	細目	025社会体育補助事業
地区別	加古川地区		
関連根拠法令等	スポーツ基本法、加古川市スポーツ振興基本計画		

【現状と課題】

現状と課題	河川敷コースは、フラットなコースで走りやすく、また、一般車両の通行がなく警備に係る費用が不要で運営コストを低く抑えることができるため、本市で継続して開催されている。
-------	--

【事業内容と指標及び事業費の推移】

対象(だれ・何に対して)	手段(どういった方法で)				意図(どのような状態にする)	
市民及び参加者	県下の郡市区代表の男女各45チームが競う「郡市区対抗駅伝競走大会」を企画・運営する加古川マラソン・郡市区対抗駅伝競走大会実行委員会に対して補助金を交付する。				陸上競技の底辺拡大およびスポーツ・レクリエーション活動への参加機会の拡大を図る。	
対象指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
加古川市人口(10/1付推計人口)	人		268,390	268,053		
活動指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
参加者数	人		1,073	1,103		
実行委員会収支予算額	円		4,480	5,000,000		
ボランティア数	人		218	254	200	
活動指標分析結果	参加者数は、駅伝の参加選手数でありチーム数及び定員が定まっている。実行委員会収支予算額は、負担金収入等に多少の増減があるものの、一定の水準で推移。ボランティアスタッフ数は、大会を運営する上で十分な人数に達している。					
事業費	千円		900	300		
成果指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
シャトルバス利用者数	人			350	500	平成27年度
			350	185		
成果指標分析結果	一定の水準で推移しており、妥当なものとする。					

【個別評価】(妥当性・有効性・効率性の視点から評価)

妥当性	1 事業の実施主体として市の関与は妥当ですか。	評価	妥当性は高い
	2 事業の上位目標である施策に貢献していますか。	評価	貢献度が大きい
	3 事業を廃止・休止した場合、影響はありますか。	評価	影響は大
	4 事業の目的(対象・意図)を変える必要はありますか。	評価	変える必要はない
	5 事業に対するニーズを把握していますか。	評価	把握している
有効性	6 事業の成果(成果指標値)を向上させる余地はありますか。	評価	向上余地が考えられる(中小程度)
	7 類似事業との統廃合ができますか。	評価	統廃合はできない/類似事業はない
	8 市民との協働を取り入れていますか。	評価	取り入れている
効率性	9 事業の成果(成果指標値)を下げずにコスト削減の余地はありますか。	評価	改革実施/コスト削減実施済
	10 受益者負担の割合は妥当ですか。	評価	おおむね適正であり、当分の間見直す必要はない

【総合評価】(上記をもとに所管部局が総合的に判断した評価)

<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了	
補助の対象事業は、見るスポーツとして市民のスポーツ・レクリエーション活動の普及・促進に貢献しており、事業費の規模を考慮すると、コストパフォーマンスは高い。	

※事業費と財源内訳

決算額	300	内訳	国費	県費	市債	他	一般	300
-----	-----	----	----	----	----	---	----	-----



加古川市事務事業評価シート〈平成25年度実施事業〉

事務事業名	加古川マラソン大会補助事業		
部局名	地域振興部	課(室)名	ウェルネス推進課

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして	会計	01一般会計
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する	款	02総務費
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する	項	01総務管理費
期間	平成1年度～永年	目	27ウェルネス費
事業区分	⑥市施策事業(臨時)	細目	025社会体育補助事業
地区別	その他		
関連根拠法令等	スポーツ基本法、加古川市スポーツ振興基本計画		

【現状と課題】

現状と課題	15回大会(15年度)では、加古川みなもロードの創設にあわせ初のフルマラソンを実施。以降、現在までフルマラソンを実施。近年のブームで大阪・神戸などの大都市で相次いでフルマラソン大会が誕生するなか、本大会では20年度以降、毎年、定員の5000名に到達する状況である。
-------	--

【事業内容と指標及び事業費の推移】

対象(だれ・何に対して)	手段(どういった方法で)				意図(どのような状態にする)	
市民及び参加者	市民参加型のフルマラソンイベント「加古川マラソン大会」を企画・運営する加古川マラソン・郡市区対抗駅伝競走大会実行委員会に対して、補助金を交付する。				陸上競技の底辺拡大およびスポーツ・レクリエーション活動への参加機会の拡大を図る。	
対象指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度		
加古川市人口(10/1付推計人口)	人		268,390	268,053		
活動指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
申込者数	人		5,625	5,991	5,000	
実行委員会収支予算額	円		35,000,000	36,100,000		
活動指標分析結果	大会の定員5000名に既に達している。実行委員会収支予算額は、市補助金及び協賛金収入の増減によって多少の増減はあるが、一定の水準で推移。					
事業費	千円		2,600	2,400		
成果指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
市内在住の申込者数	人			1,000	1,000	平成27年度
			946	1,119		
成果指標分析結果	多少の増減はあるが一定の水準で推移している。					

【個別評価】(妥当性・有効性・効率性の視点から評価)

妥当性	1 事業の実施主体として市の関与は妥当ですか。	評価	妥当性は高い
	2 事業の上位目標である施策に貢献していますか。	評価	貢献度が大きい
	3 事業を廃止・休止した場合、影響はありますか。	評価	影響は大
	4 事業の目的(対象・意図)を変える必要はありますか。	評価	変える必要はない
	5 事業に対するニーズを把握していますか。	評価	把握している
有効性	6 事業の成果(成果指標値)を向上させる余地はありますか。	評価	向上余地はない(成果は十分である)
	7 類似事業との統廃合ができますか。	評価	統廃合はできない/類似事業はない
	8 市民との協働を取り入れていますか。	評価	取り入れている
効率性	9 事業の成果(成果指標値)を下げずにコスト削減の余地はありますか。	評価	改革実施/コスト削減実施済
	10 受益者負担の割合は妥当ですか。	評価	おおむね適正であり、当分の間見直す必要がない

【総合評価】(上記をもとに所管部局が総合的に判断した評価)

<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了 多くの市民がイベントに参加しており、市民のスポーツ・レクリエーション活動の普及・促進を図る手段として当該事業の存在意義は大きい。
--

※事業費と財源内訳

決算額	2,400	内訳	国費	県費	市債	他	一般	2,400
-----	-------	----	----	----	----	---	----	-------

加古川市事務事業評価シート〈平成25年度実施事業〉

事務事業名	権現総合公園内キャンプ場運営事業		
部局名	建設部	課(室)名	公園緑地課

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして	会計	01一般会計
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する	款	08土木費
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する	項	05都市計画費
期間	平成17年度～永年	目	09公園費
事業区分	①一般事務経費事業	細目	025権現総合公園内キャンプ場運営事業
地区別	その他		
関連根拠法令等			

【現状と課題】

現状と課題	キャンプ場の利用者は、年々増加しており、それに伴い使用料収入も増えているが、サイトの稼働率としてはまだまだ向上の余地があり、PR等が必要である。
-------	--

【事業内容と指標及び事業費の推移】

対象(だれ・何に対して)	手段(どういった方法で)	意図(どのような状態にする)				
アウトドアに関心のある人	キャンプ場施設の提供	大自然の中で、快適なアウトドアライフを楽しんでもらう。				
対象指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度		
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、対象指標設定対象外						
活動指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、活動指標設定対象外						
事業費	千円		1,125	1,716		
成果指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、成果指標設定対象外						

【個別評価】(妥当性・有効性・効率性の視点から評価)

妥当性	1 事業の実施主体として市の関与は妥当ですか。	評価	政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、個別評価対象外
	2 事業の上位目標である施策に貢献していますか。	評価	
	3 事業を廃止・休止した場合、影響はありますか。	評価	
	4 事業の目的(対象・意図)を変える必要はありますか。	評価	
	5 事業に対するニーズを把握していますか。	評価	
有効性	6 事業の成果(成果指標値)を向上させる余地はありますか。	評価	
	7 類似事業との統廃合ができませんか。	評価	
	8 市民との協働を取り入れていますか。	評価	
効率性	9 事業の成果(成果指標値)を下げずにコスト削減の余地はありますか。	評価	
	10 受益者負担の割合は妥当ですか。	評価	

【総合評価】(上記をもとに所管部局が総合的に判断した評価)

<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
現状の予算により、施設の管理を行なうこととし、また更なるPR活動を行い、利用者増に努めていく。

※事業費と財源内訳

決算額	1,716	内訳	国費	県費	市債	他	739	一般	977
-----	-------	----	----	----	----	---	-----	----	-----

加古川市事務事業評価シート〈平成25年度実施事業〉

事務事業名	小学校夜間照明管理事業		
部局名	教育指導部	課(室)名	社会教育・スポーツ振興課

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして	会計	01一般会計
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する	款	10教育費
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する	項	08保健体育費
期間	平成19年度～永年	目	05体育施設費
事業区分	②施設維持補修事業	細目	005体育施設管理運営事業
地区別	平岡地区		
関連根拠法令等	加古川市立学校の施設等の貸与に関する規則		

【現状と課題】

現状と課題	サッカー、ソフトボールに利用し、また、地域の行事等にも活用されている。
-------	-------------------------------------

【事業内容と指標及び事業費の推移】

対象(だれ・何に対して)	手段(どういった方法で)	意図(どのような状態にする)				
夜間における平岡北小学校グラウンド利用者	平岡北小学校運動場を夜間に利用する場合に、小学校に設置している夜間照明の使用を希望する者に対し、「加古川市立学校の施設等の貸与に関する規則」の規定により申請に基づき使用を許可し、電気代実費分として規定の使用料を徴収する。	夜間におけるグラウンドの利活用や社会人等のスポーツ活動の振興				
対象指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度		
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、対象指標設定対象外						
活動指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、活動指標設定対象外						
事業費	千円		147	148		
成果指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、成果指標設定対象外						

【個別評価】(妥当性・有効性・効率性の視点から評価)

妥当性	1 事業の実施主体として市の関与は妥当ですか。	評価	政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、個別評価対象外
	2 事業の上位目標である施策に貢献していますか。	評価	
	3 事業を廃止・休止した場合、影響はありますか。	評価	
	4 事業の目的(対象・意図)を変える必要はありますか。	評価	
	5 事業に対するニーズを把握していますか。	評価	
有効性	6 事業の成果(成果指標値)を向上させる余地はありますか。	評価	
	7 類似事業との統廃合ができますか。	評価	
	8 市民との協働を取り入れていますか。	評価	
効率性	9 事業の成果(成果指標値)を下げずにコスト削減の余地はありますか。	評価	
	10 受益者負担の割合は妥当ですか。	評価	

【総合評価】(上記をもとに所管部局が総合的に判断した評価)

<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
利用日数が日25で15日間と少ないが、照明を設置してから今年度で7年目であり、照明施設の使用を休止することは建設コストを考慮すると妥当ではない。また、固定の利用者もいることから、中止することは困難である。

※事業費と財源内訳

決算額	148	内訳	国費	県費	市債	他	27	一般	121
-----	-----	----	----	----	----	---	----	----	-----

加古川市事務事業評価シート〈平成25年度実施事業〉

事務事業名	すばーく加古川管理運営事業		
部局名	教育指導部	課(室)名	社会教育・スポーツ振興課

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして	会計	01一般会計
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する	款	10教育費
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する	項	08保健体育費
期間	平成21年度～永年	目	05体育施設費
事業区分	②施設維持補修事業	細目	005体育施設管理運営事業
地区別	尾上地区		
関連根拠法令等	加古川市立屋内ゲートボール場の設置及び管理に関する条例及び同施行規則		

【現状と課題】

現状と課題	管理運営は尾上公民館が行っており、備品貸出、利用予約、料金収納等である。年間130～140件程度の利用があり、経常的な維持管理費用は使用料収入で賅っている。
-------	--

【事業内容と指標及び事業費の推移】

対象(だれ・何に対して)	手段(どういった方法で)	意図(どのような状態にする)				
屋内ゲートボール場「すばーく加古川」	屋内ゲートボール場すばーく加古川の維持管理及び施設の保守を図る。	屋内ゲートボール場すばーく加古川の維持管理及び施設の保守を適正に行うことにより、利用者の安全性、快適性を維持する。				
対象指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度		
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、対象指標設定対象外						
活動指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、活動指標設定対象外						
事業費	千円		1,201	1,077		
成果指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、成果指標設定対象外						

【個別評価】(妥当性・有効性・効率性の視点から評価)

妥当性	1 事業の実施主体として市の関与は妥当ですか。	評価	政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、個別評価対象外
	2 事業の上位目標である施策に貢献していますか。	評価	
	3 事業を廃止・休止した場合、影響はありますか。	評価	
	4 事業の目的(対象・意図)を変える必要はありますか。	評価	
	5 事業に対するニーズを把握していますか。	評価	
有効性	6 事業の成果(成果指標値)を向上させる余地はありますか。	評価	
	7 類似事業との統廃合ができますか。	評価	
	8 市民との協働を取り入れていますか。	評価	
効率性	9 事業の成果(成果指標値)を下げずにコスト削減の余地はありますか。	評価	
	10 受益者負担の割合は妥当ですか。	評価	

【総合評価】(上記をもとに所管部局が総合的に判断した評価)

<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
すばーく加古川はゲートボールの拠点施設として市民に利用されており、生涯スポーツの振興に寄与している。また、現在のところは、管理運営に関する経常的経費の全額を使用料収入で賅っていることから、当該事業については引き続き運営していくことが望ましい。

※事業費と財源内訳

決算額	1,077	内訳	国費	県費	市債	他	1,077	一般
-----	-------	----	----	----	----	---	-------	----

加古川市事務事業評価シート〈平成25年度実施事業〉

事務事業名	体育、レクリエーション指導振興事業		
部局名	教育指導部	課(室)名	社会教育・スポーツ振興課

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして	会計	01一般会計
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する	款	10教育費
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する	項	08保健体育費
期間	～ 永年	目	04体育振興費
事業区分	⑤市施策事業(経常)	細目	005体育、レクリエーション指導振興事業
地区別	市内全域		
関連根拠法令等	スポーツ基本法、加古川市スポーツ推進審議会条例		

【現状と課題】

現状と課題	平成20年3月には、今後10年間の基本計画に基づく具体的な行動プランとして「加古川市スポーツ振興基本計画アクションプラン」を策定し、平成25年2月には基本計画の策定から5年間の中間評価を行った。また、19年度からスポーツライフセミナーを開始した。
-------	---

【事業内容と指標及び事業費の推移】

対象(だれ・何に対して)	手段(どういった方法で)	意図(どのような状態にする)
スポーツ推進審議会、日ごろ運動・スポーツをする機会が少ない市民	スポーツ推進審議会によるスポーツ振興基本計画の進捗管理。スポーツライフセミナーによる、日ごろ運動・スポーツをする機会が少ない世代の市民に対するスポーツ啓発。	市民スポーツの企画立案、生涯スポーツ・レクリエーション活動の普及、促進

対象指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
スポーツ推進審議会	団体		1	2		
週1回以上運動・スポーツを行う人の割合	%		38.1	42.1		
活動指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
スポーツライフセミナー開催数	回		12	12		
スポーツ推進審議会開催数	回		2	2		

活動指標分析結果	スポーツ推進審議会はH25は年間2回開催しているが、スポーツ振興基本計画アクションプランの進捗管理の十分な審議が行えない。一方、スポーツライフセミナーは、市内の地域を小学校コースと公民館コースの2つに分け、さらに各コースを6箇所で行っており、実施回数は妥当である。		
事業費	千円	432	379

成果指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
スポーツライフセミナー参加者数	人		185	200	240	平成27年度
上段:計画値/下段:実績値				155		
スポーツ推進審議会委員出席率	%		85	100	100	平成27年度
上段:計画値/下段:実績値				70		
上段:計画値/下段:実績値						

成果指標分析結果	H28はスポーツ振興基本計画の完了年度で、評価及び新たな計画を策定する必要があるため、開催回数の増加が必要である。スポーツライフセミナーは小学校コースで親子参加も可能とした結果、成人の参加数が増加した。今年度は公民館で親子でスポーツコースを設けており、市民のニーズにあった方法を検討していく。
----------	--

【個別評価】(妥当性・有効性・効率性の視点から評価)

妥当性	1 事業の実施主体として市の関与は妥当ですか。	評価	妥当性は高い
	2 事業の上位目標である施策に貢献していますか。	評価	貢献度が大きい
	3 事業を廃止・休止した場合、影響はありますか。	評価	影響は大
	4 事業の目的(対象・意図)を変える必要はありますか。	評価	変える必要はない
	5 事業に対するニーズを把握していますか。	評価	把握している
有効性	6 事業の成果(成果指標値)を向上させる余地はありますか。	評価	向上余地が考えられる(中小程度)
	7 類似事業との統廃合ができますか。	評価	統廃合が考えられる(市役所内の類似事業)
	8 市民との協働を取り入れていますか。	評価	取り入れている
効率性	9 事業の成果(成果指標値)を下げずにコスト削減の余地はありますか。	評価	コスト削減余地がない
	10 受益者負担の割合は妥当ですか。	評価	適正な受益者負担である・受益者負担になじまない

【総合評価】(上記をもとに所管部局が総合的に判断した評価)

<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input checked="" type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了	
スポーツ推進審議会については、平成25年度に策定した「スポーツ振興基本計画後期アクションプラン」の進捗管理を担い、平成29年度の新たなスポーツ振興基本計画の策定に向けて取り組む。またスポーツライフセミナーは、スポーツ実施率の向上を目的として幅広い対象者に参加してもらうように今後も検討を重ねていく。さらに、事業の一元化、効率化を図るため、本事業と施策目標を同じくする「スポーツ推進委員事業」との統合を検討する。	

※事業費と財源内訳

決算額	379	内訳	国費	県費	市債	他	一般	379
-----	-----	----	----	----	----	---	----	-----

加古川市事務事業評価シート〈平成25年度実施事業〉

事務事業名	体育協会事業補助金交付事業		
部局名	教育指導部	課(室)名	社会教育・スポーツ振興課

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして	会計	01一般会計
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する	款	10教育費
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する	項	08保健体育費
期間	～ 永年	目	04体育振興費
事業区分	⑤市施策事業(経常)	細目	010社会体育補助事業
地区別	市内全域		
関連根拠法令等	加古川市補助金等交付規則、加古川市体育協会事業補助金交付要綱		

【現状と課題】

現状と課題	加古川市体育協会は70年を超える歴史があり、28の種目協会が、各種目の市民への紹介、また各競技における選手の育成に寄与している。
-------	--

【事業内容と指標及び事業費の推移】

対象(だれ・何に対して)	手段(どういった方法で)	意図(どのような状態にする)
加古川市体育協会	加古川市体育協会の行う事業のうち、28の種目協会が行う市民大会等の支援事業、体育功労者及び優秀選手、優秀チームの顕彰、健康、体力づくり事業、国体出場者激励会に対して、1,888千円の補助を行う。	加古川市を代表するスポーツ団体である加古川市体育協会を通じて、スポーツの普及や競技スポーツの強化、スポーツ振興を図るため、協会への補助を行う。

対象指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
加古川市体育協会	団体		1	1		
活動指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
健康・体力づくり事業実施割合	%		50	57.1	53.5	

活動指標分析結果	市民がスポーツに慣れ親しむ場を提供する『健康・体力づくり事業』を各種目協会が企画し実施しているが、実施している種目協会は平成24年度の14種目協会から2団体増えて、平成25年度は、16種目協会で全28種目協会の半数以上に達している。				
事業費	千円		1,888	1,888	

成果指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
健康・体力づくり参加人数	人			3,200	3,400	平成27年度
上段:計画値/下段:実績値			3,182	3,711		
上段:計画値/下段:実績値						
上段:計画値/下段:実績値						

成果指標分析結果	健康・体力づくり事業に参加した人数は平成25年度で3,711人であり、前年の3,182人から大幅に増大しているが、今後は体育協会及び各種目協会がさらに鋭意工夫を行い、市民がスポーツに慣れ親しむ場を拡大していく。
----------	---

【個別評価】(妥当性・有効性・効率性の視点から評価)

妥当性	1 事業の実施主体として市の関与は妥当ですか。	評価	妥当性は高い
	2 事業の上位目標である施策に貢献していますか。	評価	貢献度が大きい
	3 事業を廃止・休止した場合、影響はありますか。	評価	影響は大
	4 事業の目的(対象・意図)を変える必要はありますか。	評価	変える必要はない
	5 事業に対するニーズを把握していますか。	評価	把握している
有効性	6 事業の成果(成果指標値)を向上させる余地はありますか。	評価	向上余地が考えられる(中小程度)
	7 類似事業との統廃合ができますか。	評価	統廃合はできない/類似事業はない
	8 市民との協働を取り入れていますか。	評価	取り入れている
効率性	9 事業の成果(成果指標値)を下げずにコスト削減の余地はありますか。	評価	コスト削減余地がない
	10 受益者負担の割合は妥当ですか。	評価	適正な受益者負担である・受益者負担になじまない

【総合評価】(上記をもとに所管部局が総合的に判断した評価)

<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了	
市民のスポーツ実施率向上に向け、各種目協会が創意工夫を凝らして市民が参加しやすい事業を実施しており、本補助金は有効に使われていると判断している。	

※事業費と財源内訳

決算額	1,888	内訳	国費	県費	市債	他	一般	1,888
-----	-------	----	----	----	----	---	----	-------

加古川市事務事業評価シート〈平成25年度実施事業〉

事務事業名	スポーツ推進委員事業		
部局名	教育指導部	課(室)名	社会教育・スポーツ振興課

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして	会計	01一般会計
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する	款	10教育費
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する	項	08保健体育費
期間	～ 永年	目	04体育振興費
事業区分	⑤市施策事業(経常)	細目	015スポーツ推進委員事業
地区別	市内全域		
関連根拠法令等	加古川市スポーツ推進委員規則		

【現状と課題】

現状と課題	平成19年度から開始したスポーツライフセミナーを通じ、運動不足が気になる方や、スポーツを始めたい方を対象にスポーツ推進、振興に務めている。
-------	---

【事業内容と指標及び事業費の推移】

対象(だれ・何に対して)	手段(どういった方法で)	意図(どのような状態にする)
スポーツ推進委員	教育委員会が委嘱したスポーツ推進委員の活動に対する報酬の支払い及び活動の補助	スポーツ推進委員が住民に対して実施するスポーツの実技指導やスポーツに対する指導助言を通じ、スポーツの住民に対する普及・推進を進める。

対象指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度
スポーツ推進委員数	人		48	47

活動指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
スポーツ推進委員延べ活動回数	回		279	313	318	

活動指標分析結果	教育委員会の実施する事業の活動回数は適当であると考えているが、今後は、市の他部局との連携等を図りながら、活動回数を増加していきたい。また、スポーツ基本法に規定する障害者スポーツの指導についても活動を活性化させる。
----------	--

事業費	千円		2,824	3,090
-----	----	--	-------	-------

成果指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
スポーツ推進委員の報酬対象活動実施率	%			0.4	0.4	平成27年度
上段:計画値/下段:実績値			0.36	0.4		

成果指標分析結果	報酬の対象となる委嘱事業について活動回数を増加させていく。
----------	-------------------------------

【個別評価】(妥当性・有効性・効率性の視点から評価)

妥当性	1 事業の実施主体として市の関与は妥当ですか。	評価	妥当性は高い
	2 事業の上位目標である施策に貢献していますか。	評価	貢献度が大きい
	3 事業を廃止・休止した場合、影響はありますか。	評価	影響は大
	4 事業の目的(対象・意図)を変える必要はありますか。	評価	変える必要はない
	5 事業に対するニーズを把握していますか。	評価	把握している
有効性	6 事業の成果(成果指標値)を向上させる余地はありますか。	評価	向上余地が考えられる(中小程度)
	7 類似事業との統廃合ができますか。	評価	統廃合が考えられる(市役所内の類似事業)
	8 市民との協働を取り入れていますか。	評価	取り入れている
効率性	9 事業の成果(成果指標値)を下げずにコスト削減の余地はありますか。	評価	コスト削減余地がない
	10 受益者負担の割合は妥当ですか。	評価	適正な受益者負担である・受益者負担になじまない

【総合評価】(上記をもとに所管部局が総合的に判断した評価)

<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input checked="" type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了	
直接市民に対して実施する事業が多いため、市民のニーズを把握しながら、より効果の高い方法を模索していく。さらに、事業の一元化、効率化を図るため、本事業と施策目標を同じくする「体育・レクリエーション指導振興事業」との統合を検討する。	

※事業費と財源内訳

決算額	3,090	内訳	国費	県費	市債	他	一般	3,090
-----	-------	----	----	----	----	---	----	-------

加古川市事務事業評価シート〈平成25年度実施事業〉

事務事業名	野外活動センター管理運営事業		
部局名	教育指導部	課(室)名	少年自然の家

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして	会計	01一般会計
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する	款	10教育費
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する	項	08保健体育費
期間	～ 永年	目	06野外活動センター費
事業区分	①一般事務経費事業	細目	005野外活動センター運営事業
地区別	市内全域		
関連根拠法令等	加古川市立野外活動センターの設置及び管理に関する条例		

【現状と課題】

現状と課題	平成5年度に宿泊館、工作館が竣工され、野外活動センターの整備が完了した。
-------	--------------------------------------

【事業内容と指標及び事業費の推移】

対象(だれ・何に対して)	手段(どういった方法で)	意図(どのような状態にする)				
市民	青少年の野外活動の場の提供、家族・小グループの憩いふれあいの場の提供、木工工作の場の提供を行う。	活動が円滑に実施できる状態にする。				
対象指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度		
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、対象指標設定対象外						
活動指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、活動指標設定対象外						
事業費	千円		3,029	3,979		
成果指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、成果指標設定対象外						

【個別評価】(妥当性・有効性・効率性の視点から評価)

妥当性	1 事業の実施主体として市の関与は妥当ですか。	評価	政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、個別評価対象外
	2 事業の上位目標である施策に貢献していますか。	評価	
	3 事業を廃止・休止した場合、影響はありますか。	評価	
	4 事業の目的(対象・意図)を変える必要はありますか。	評価	
	5 事業に対するニーズを把握していますか。	評価	
有効性	6 事業の成果(成果指標値)を向上させる余地はありますか。	評価	
	7 類似事業との統廃合ができますか。	評価	
	8 市民との協働を取り入れていますか。	評価	
効率性	9 事業の成果(成果指標値)を下げずにコスト削減の余地はありますか。	評価	
	10 受益者負担の割合は妥当ですか。	評価	

【総合評価】(上記をもとに所管部局が総合的に判断した評価)

<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了 家族連れ、友達などの小グループ、中高生の部活のための宿泊など年中利用がある。ただし、週末の利用が多く、平日利用は少ない。
--

※事業費と財源内訳

決算額	3,979	内訳	国費	県費	市債	他	1,345	一般	2,634
-----	-------	----	----	----	----	---	-------	----	-------



加古川市事務事業評価シート〈平成25年度実施事業〉

事務事業名	野外活動センター維持補修事業		
部局名	教育指導部	課(室)名	少年自然の家

【基本情報】

基本目標	02心豊かに暮らせるまちをめざして	会計	01一般会計
政策	03スポーツや文化・芸術を振興する	款	10教育費
施策	01スポーツ・レクリエーション活動を推進する	項	08保健体育費
期間	～ 永年	目	06野外活動センター費
事業区分	②施設維持補修事業	細目	010野外活動センター維持補修事業
地区別	市内全域		
関連根拠法令等	加古川市野外活動センターの設置及び管理に関する条例		

【現状と課題】

現状と課題	経年劣化はしているものの適正な点検とていねいな使用方法で維持できている。
-------	--------------------------------------

【事業内容と指標及び事業費の推移】

対象(だれ・何に対して)	手段(どういった方法で)	意図(どのような状態にする)				
野外活動センター(野外施設、宿泊館、工作館)	野外活動センター(野外施設、宿泊館、工作館)の維持補修を行う。	野外活動センター(野外施設、宿泊館、工作館)を不具合なく管理することで、それぞれの利用者が安全かつ快適に利用できるようにする。				
対象指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度		
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、対象指標設定対象外						
活動指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、活動指標設定対象外						
事業費	千円	14,414	15,601	15,250		
成果指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、成果指標設定対象外						

【個別評価】(妥当性・有効性・効率性の視点から評価)

妥当性	1 事業の実施主体として市の関与は妥当ですか。	評価	政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、個別評価対象外
	2 事業の上位目標である施策に貢献していますか。	評価	
	3 事業を廃止・休止した場合、影響はありますか。	評価	
	4 事業の目的(対象・意図)を変える必要はありますか。	評価	
	5 事業に対するニーズを把握していますか。	評価	
有効性	6 事業の成果(成果指標値)を向上させる余地はありますか。	評価	
	7 類似事業との統廃合ができますか。	評価	
	8 市民との協働を取り入れていますか。	評価	
効率性	9 事業の成果(成果指標値)を下げずにコスト削減の余地はありますか。	評価	
	10 受益者負担の割合は妥当ですか。	評価	

【総合評価】(上記をもとに所管部局が総合的に判断した評価)

<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
宿泊館、工作館ともに利用が多い。また自然学校の拠点施設の少年自然の家とプログラム面でも一体となっている当施設は必要である。

※事業費と財源内訳

決算額	15,250	内訳	国費	県費	市債	他	2,145	一般	13,105
-----	--------	----	----	----	----	---	-------	----	--------